Be the Right ONE

豊田通商株式会社 グリーンファイナンス レポーティング

2026年11月

資金充当及びインパクトレポート

グリーンファイナンスによる調達額	50 億円 （2026年3月期 資金調達実行額）
調達資金の充当額	50 億円 （2026年3月末時点）

適格事業	適格基準	資金充当額	インパクト
再生可能エネルギー	**再生可能エネルギーの製造・発電・送電に係る開発・建設・運営** **風力** • 洋上・陸上含む **太陽光** **太陽熱** • バックアップ電力で非再エネ由来の電力を用いる場合は当該発電量が全体の15%以下のものに限る **水力** i. 人工貯水池のない、または、低貯水量の流れ込み式水力発電所、 ii. ライフサイクルの二酸化炭素排出原単位が50 gCO_2e / kWh未満、または iii. 貯水域の表面積あたり発電容量が10W/m2を超えるものに限る **地熱** • CO_2直接排出量が100gCO_2/kWh未満のものに限る **バイオマス** • 廃棄物原料： • 林業、農業、漁業由来の廃棄物 漁業由来の廃棄物については、海洋管理協議会（MSC）または水産養殖管理協議会（ASC）の認証を受けた漁業・水産業生産者によるものに限る • パーム油を原料とする廃棄物 持続可能なパーム油のための円卓会議（RSPO）または持続可能なバイオ燃料のための円卓会議（RSB）の認証を受けたパーム油調達先からの廃棄物に限定 • 非廃棄物原料： • ライフサイクル全体の GHG 排出量が100gCO_2e/kWh未満の食糧生産と競合しない持続可能な原料に限る。また、木材・木材ペレットを使用したプロジェクトについては、森林管理協議会（FSC）または森林認証プログラム（PEFC）の認証を受けた木材調達先や発電事業者由来の原料に限る。パーム油や泥炭、認証のない原料、調達先が不明な原料を除く	50 億円	**想定発電容量** **18 MW** **年間の推定CO_2排出削減量** **21,501 t-CO_2**
	当社電力消費における再生可能エネルギーの利用拡大 **再生可能エネルギー由来の電力等を外部から購入する際の調達支出** • PPA/VPPAによる再生可能エネルギー電力調達のための支出を含む なお、グリーンボンドの年限又はグリーンローンの借入期間が PPA/VPPA の期間よりも長い場合、存続する限りは、別の適格事業へ再充当を実施する予定 **オンサイトの太陽光パネル設置**	–	–